

まだまだ あるある

滋賀の魅力的な山



山名	高さ	特徴	問い合わせ先	近隣のオススメスポット
15 呉枯ノ峰	約533m	この峰の南は、賤ヶ岳合戦当時の田上山砦が残っており、尾根を北に進めば、有名な菅山寺(約350m)につながっている。菅山寺境内はブナ、ミズナラ林に覆われ、山門に1,000年を経過した巨木があり、菅原道真お手植えのケヤキとして有名。	奥びわ湖観光協会 Tel:0749-82-5909	木之本地藏院 Tel:0749-82-2106
16 御池岳	約1,247m	鈴鹿山脈の最高峰で、池が山上に点在することが名の由来。登山道途中の被掛峠は近江と伊勢を結ぶ鈴鹿越えの道のひとつで、古くから多賀大社参拝の際によく歩かれていた。	道の駅奥永源寺 溪流の里 Tel:0748-29-0428 (一社)多賀観光協会 Tel:0749-48-1553	多賀大社 Tel:0749-48-1101
17 鏡山	約384m	古今集にも詠まれた美しい山容で、聖徳太子が創建したとされる雲冠寺跡もある。古くから雨乞いを祈願していたとされている。	竜王町観光協会 Tel:0748-58-3715	道の駅「竜王かがみの里」 三井アウトレットパーク 滋賀竜王 Tel:0748-58-5031
18 八幡山	約272m	豊臣秀次の居城が置かれたところで、今も本丸跡に秀次公を祀る瑞龍寺がある。八幡山の麓には豊臣秀次の時代に城下町と堀が築かれ、山頂から基盤の目に広がる美しい街並みを見渡すことができる。ロープウェイで山頂まで行くことも可能。眼下の夜景もきれいだ。	近江八幡駅北口観光案内所 Tel:0748-33-6061	八幡山ロープウェイ Tel:0748-32-0303 日牟禮八幡宮 Tel:0748-32-3151 かわらミュージアム Tel:0748-33-8567
19 庚申山	約407m	山頂近くにある広徳寺は、1,200年前に最澄が開いたお寺で、広徳寺周辺の紅葉は見もの。望遠鏡が設置された展望台からは甲賀市から湖東にかけての眺望がすばらしい。	甲賀市観光協会 Tel:0748-60-2690	みなくち子どもの森 Tel:0748-63-6712 水口城資料館・水口城跡 Tel:0748-63-5577
20 岩尾山	約471m	三重県との境界にあり、その名のとおり岩で覆われた霊山。平安時代初期に最澄が開山し、修験者、忍者の修練山であった。中腹には屏風岩や、馬の形をした「おうま岩」、扇を開いたような「扇岩」や、たたくと木魚の音がする「木魚岩」など、奇岩が点在する。	甲賀市観光協会 Tel:0748-60-2690	甲賀流忍術屋敷 Tel:0748-86-2179 甲賀の里忍術村 Tel:0748-88-5000
21 笹間ヶ岳	約433m	湖南アルプスにあり、山頂には「八畳岩」といわれる巨岩がある。この岩に登ると360度の展望が楽しめる。		石山寺 Tel:077-537-0013
22 蛇谷ヶ峰	約902m	地元では「オグラス」と呼ばれる親しみのある山で、植生豊かで自然観察が楽しめる。朽木の自然と存分に触れ合うことができる人気の山。	NPO法人高島トレイルクラブ Tel:0740-22-6959	グリーンパーク 思い出の森(くつき温泉てんくう) Tel:0740-38-2770 道の駅くつき新本陣 Tel:0740-38-2398

楽しく登山するための13か条

- 1 低い山でも登山は計画的に**
事前に登る山の最新情報を入力し、コースをしっかりと把握したうえで、できる限り「計画書」を作成するようにしましょう。特に、初めて登る山は、余裕を持った計画を立てましょう。体調が悪い時やなんとなく行けば大丈夫だろうという気持ちで登山するのだけはやめましょう。また、当日の天気予報を確認し、天候の悪い時は登山を控えましょう。
- 2 靴はしっかりとした登山靴を**
登山で最も重要なのが靴選び。履き慣れた靴を履くようにしましょう。スニーカーでも登れないことはありませんが、登山に向いているとは言えません。底の凹凸がしっかりして防水の利いた登山靴は滑りにくく歩きも安定します。
- 3 服装はしっかり山歩き用に**
夏場でも伸縮性のある長ズボンがベター。短パンは、転倒時などに大ケガになりやすく、また、害虫の危険にもさらされることになります。上半身は、吸汗速乾性の高いものを選びましょう。帽子は、安全面や体温調節、日差しを防ぐために被るようにしましょう。
- 4 レインウェア(上下分離型)は必ず携帯しましょう**
どんなに低い山でも、山の天気は変わりやすいので、レインウェアは必ず携帯するようにしましょう。コースによっては体温が大きく変わるので防寒にも活躍します。
- 5 水分補給は少量をマメに**
30分から1時間程度ごとに5分程度の休憩を入れ、水分補給するようにしましょう。長時間休んでしまうと、せっかく運動向きに暖められた体温が下がってしまうので要注意。水分補給のタイミングは、喉が渇いてからでは遅く、口が渇いてきたなど思ったところで、少しずつこまめに摂るようにしましょう。また、アメやチョコレートなど高カロリーですぐに食べられる物を用意するなど、エネルギーを補給することを忘れずに。
- 6 道は譲り合う気持ちが大切**
登山道には狭いところがたくさんあります。原則は登りが優先ですが、歩いてくる人が見えたら、安全な場所を早めに探して声を掛け合い、道を譲るなど臨機応変に対応しましょう。
- 7 挨拶は最低限のルール**
お互い気持ちよく登山を楽しむため、登山客とすれ違うときは進んで挨拶をしましょう。挨拶をきっかけに、道中の情報交換もしやすくなり、自分が山中にいることを他の登山客に認識してもらえるので、万が一何かあったときの情報源になります。
- 8 ゴミはちゃんと持ち帰りましょう**
登山後は足跡が残さないので大原則です。登山中に出たゴミは、必ず家に持ち帰るようにしましょう。
- 9 おしゃべりは控えめに**
落石などの危険を感知したり、スズメバチが「カチカチ」と警戒音を発しているのを聞くのに耳は重要です。おしゃべりは控えめにしましょう。
- 10 事前に登山届を提出しましょう**
登山届とは、登山の際に提出する書類で、万が一の遭難やケガ等に遭った場合の捜索や救助活動への備えとなるものです。登山届は、登山口の登山箱や最寄りの警察署に提出しましょう。なお、滋賀県警察本部では、インターネットから登山届の受付を行っています(滋賀県警察本部HP→インターネット登山届)。また、家族や友人、職場などにコースや参加者、緊急連絡先などを必ず伝えておきましょう。
- 11 単独登山はやめましょう**
「低い山だから大丈夫」「何回も登山しているから大丈夫」という気持ちは事故の元になります。複数人での登山を心がけましょう。できれば経験者といっしょに登りましょう。
- 12 ウェア、地図、コンパス、雨具など忘れ物がないように(持ち物の例)**
地図・コンパス・雨具・帽子・着替え・登山靴・レインウェア・タオル・リュックサック・弁当・エネルギー補給食・飲み物・ティッシュペーパー・救急用品・日焼け止め・懐中電灯・時計・健康保険証・ビニール袋・カメラ・携帯電話・筆記用具・軍手
- 13 熊や蜂に遭遇した場合(対応策)**
あらかじめ、登山先の熊出没情報を入手しておきましょう。「鈴」「ラジオ」などを鳴らしながら歩くようにし、もし遭遇した時は慌てず前進せずに必ず目を離さず後退するようにしましょう。小熊でも近くに必ず親熊がいることが予想されるので、油断大敵です。また、蜂に遭遇したら姿勢を低くし、静かにその場を離れるようにしましょう。大声を出したり手を払ったりする行為、黒色や花柄の服装・持ち物、香水・整髪料は、蜂を刺激することにつながり逆効果です。

ルールを守って安全に登りましょう

楽しく登山するにはマナーを守りなくちゃね

滋賀の山に登ろう!!

初心者の皆さん!

ファミリーでもぜひ!

by ヤマノススメ



みんなにもこの景色を味あってほしいな

滋賀県の中央には母なる湖、琵琶湖があることは多くの人に知られていますが、滋賀県を取り囲むように魅力的な山々が連なっていることを皆さんご存じですか? 滋賀の山には、歴史あり、壮大な景色あり、色とりどりの自然ありと三拍子そろっています。この、魅力がいっぱい詰まった滋賀の山に登ってみませんか?

滋賀県の観光に関するお問い合わせはこちらまで URL▶<http://www.biwako-visitors.jp/>

公益社団法人びわこビジターズビューロー・・・Tel:077-511-1530 滋賀県観光交流局・・・Tel:077-528-3743

滋賀ロケーションオフィス 協力:滋賀県観光交流局、滋賀県山岳連盟、県内市町・県内観光協会

©しる/アース・スター エンターテイメント/「ヤマノススメ」制作委員会

©しる/アース・スター エンターテイメント/「ヤマノススメ」制作委員会 ©びわこビジターズビューロー

1 虎御前山(約226m)・小谷山(約495m)

虎御前山は、織田信長が小谷山の浅井長政を攻めたときに、尾根上に信長をはじめ、木下(羽柴)秀吉、柴田勝家などの陣地が並んだとされており、陣地跡が残されている。小谷山は、織田信長に攻め滅ぼされた浅井長政の居城、小谷城があった地で、茶々・初・江のふるさとでもある。現在は小谷城本丸跡をたどることができる。大河ドラマ「江〜姫たちの戦国〜」のロケも行われた。

問い合わせ先
●(公社)長浜観光協会 Tel:0749-65-6521 ●奥びわ湖観光協会 Tel:0749-82-5909

近隣のオススメスポット
小谷城戦国歴史資料館 Tel:0749-78-2320
須賀谷温泉 Tel:0749-74-2235



2 賤ヶ岳(約421m)・山本山(約324m)

1583年、羽柴秀吉と柴田勝家が覇権を争った「賤ヶ岳の戦い」の戦跡として知られる。余呉湖を取り囲むように山並みが続き、「新雪・賤ヶ岳の大観」は琵琶湖八景のひとつに数えられている。賤ヶ岳山頂付近までリフトも運行されている。山本山は賤ヶ岳から続く尾根の南端にあり、縦走ができる。

問い合わせ先
●奥びわ湖観光協会 Tel:0749-82-5909

近隣のオススメスポット
道の駅塩津海道あぢかまの里 Tel:0749-88-0848
木之本地蔵院 Tel:0749-82-2106



3 伊吹山(約1,377m)

高山植物が咲き乱れる日本百名山のひとつで、葉草・花の名山で植物の数は1,300種とも言われている。山頂のお花畑を周遊する登山道には3つのコースがあり、色とりどりの花を観察することができる。ドライブウェイを利用すれば一時間で山頂に立てる。

問い合わせ先
●米原観光協会 Tel:0749-58-2227

近隣のオススメスポット
伊吹葉草の里文化センター Tel:0749-58-0105



4 佐和山(約233m)

かつて石田三成の居城が築かれていたところで、関ヶ原の戦いの後、井伊家による彦根城築城の資材調達のために解体されたと言われている。城跡から彦根城、琵琶湖を眺める風景はすばらしい。

問い合わせ先
●彦根市観光案内所 Tel:0749-22-2954

近隣のオススメスポット
彦根城 Tel:0749-22-2742
龍潭寺 Tel:0749-22-2777



5 綿向山(約1,110m)

標高にちなみ、毎年11月10日を「綿向山の日」に制定。登りやすい山として初心者にも人気の山。県下有数のブナの原生林があり、石灰岩の接触により独特の岩肌が見られる「綿向山麓接触変質地帯」は国の天然記念物に指定されている。冬は樹氷の見られる山としても有名。

問い合わせ先
●日野町商工観光課 Tel:0748-52-6562 ●日野観光協会 Tel:0748-52-6577

近隣のオススメスポット
歴史民俗資料館 近江日野商人館 Tel:0748-52-0007
滋賀農業公園ブルーメの丘 Tel:0748-52-2611



6 雪野山(約309m)

平成26年3月に国史跡の指定を受けた雪野山古墳を有する。「日本書紀」には、百済人がこの地に移住したこと、また、「万葉集」からは歌人額田王や大海人皇子などが蒲生野で遊猟し歌をかわしたことが記されており、渡来文化と万葉ロマンを感じることができる。

問い合わせ先
●竜王町観光協会 Tel:0748-58-3715 ●(一社)東近江市観光協会 Tel:0748-48-2100

近隣のオススメスポット
雪野山史跡広場 妹背の里 Tel:0748-57-1819
道の駅アグリパーク竜王 Tel:0748-57-1311



7 箕作山(約372m)・赤神山(太郎坊山)(約350m)

中腹には勝運の神がまつられている太郎坊宮があり、本殿前には高さ30mの夫婦岩がある。コース上には巨岩が点在し、聖徳太子が岩に爪で彫ったと伝わる十三仏の磨崖仏を参る岩戸山へのコースもおすすめ。

問い合わせ先
●(一社)東近江市観光協会 Tel:0748-48-2100

近隣のオススメスポット
太郎坊宮 Tel:0748-23-1341
道の駅あいとうマーガレットステーション Tel:0749-46-1110



魅力的な山がいっぱいだね!

みんなも登ってみよう!

8 織山(約432m)・安土山(約199m)

織山は中世室町時代の観音寺城跡が残されている。その他、周辺には聖徳太子創建の観音正寺や石馬寺など見どころあり。安土山に築城されたとされる安土城は、天正4年(1576年)に織田信長が約3年の歳月をかけて完成。安土・桃山時代の幕開けとして築城されたが、信長が倒れた本能寺の変後、焼失して石垣だけが残る。それでも戦国の覇者の栄華を偲ぶことができる。

問い合わせ先
●(一社)東近江市観光協会 Tel:0748-48-2100 ●安土駅前観光案内所 Tel:0748-46-4234

近隣のオススメスポット
石馬寺 Tel:0748-48-4823 観音正寺 Tel:0748-46-2549
善勝寺 Tel:0748-42-5121 安土城考古博物館 Tel:0748-46-2424

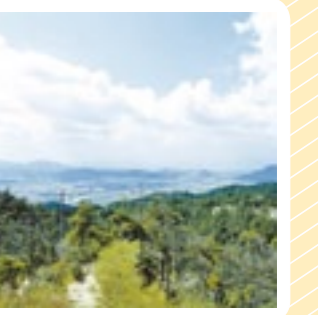


9 岩根山(十二坊)(約405m)

十二坊という名前の由来は、山の中腹にある善水寺の周辺にかけて十二の坊舎があり、仏教の道場として栄えたことからである。5月下旬～6月上旬にかけて咲くシャクナゲ群生地がある。

問い合わせ先
●湖南市観光協会 Tel:0748-71-2157

近隣のオススメスポット
十二坊温泉ゆらら Tel:0748-72-8211



10 飯道山(約664m)

修験道の一大霊場として歴史深い山で、周辺には国指定史跡の紫香楽宮跡や石垣で囲まれた飯道寺跡など史跡も多い。山頂近くにある飯道神社は奈良時代初期に創建され、江戸時代に再建された本殿は桃山様式の華やかな建物で国の重要文化財に指定されている。

問い合わせ先
●甲賀市観光協会 Tel:0748-60-2690

近隣のオススメスポット
滋賀県立陶芸の森 Tel:0748-83-0909

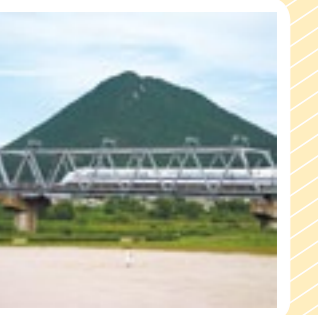


11 三上山(近江富士)(約432m)

なだらかな稜線を描く姿が大変美しく、古くから「近江富士」と呼ばれている。依藤太が三上山に住む大木カデを退治したという伝説があり、昔はこの山が見えると京が近づいてきたと旅人が安堵したと言われている。

問い合わせ先
●野洲市観光物産協会 Tel:077-587-3710

近隣のオススメスポット
近江富士花緑公園 Tel:077-586-1930
銅鐸博物館 Tel:077-587-4410



12 比叡山(約848m)

天台宗の総本山で世界遺産の比叡山延暦寺があり、日吉大社のある坂本の町からは、大社の入口の本坂から徒歩で登ることができる。また、坂本ケーブルで国宝・根本中堂のある東塔まで行き、東海自然歩道で西塔と横川まで目指すコースもある。

問い合わせ先
●(公社)びわ湖大津観光協会 Tel:077-528-2772

近隣のオススメスポット
日吉大社 Tel:077-578-0009
西教寺 Tel:077-578-0013

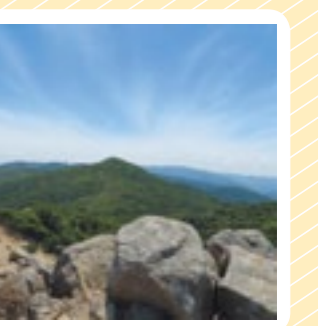


13 赤坂山(約824m)

高島トレイルを代表する山で花の百名山にも選定されている。登山道の一部は、昔、若狭と近江、京を結んだ街道だったことからところどころに石畳が残る。山頂は中央分水嶺上にあり、琵琶湖と日本海を望むことができる。

問い合わせ先
●NPO法人高島トレイルクラブ Tel:0740-22-6959

近隣のオススメスポット
マキノ高原 Tel:0740-27-0936
マキノ高原温泉さらさ Tel:0740-27-8126



14 蓬萊山(約1,174m)

山上周辺はびわ湖バレイとして関西有数の山岳リゾート。ロープウェイで山頂まで行き、大蛇伝説が残る小女郎ヶ池までの片道80分コースがおすすめ。冬は琵琶湖を眺めてスキーも楽しめる。

近隣のオススメスポット
びわ湖バレイ Tel:077-592-1155
道の駅 妹背の郷 Tel:077-594-8131
道の駅 びわ湖大橋プラザ Tel:077-574-6161

